Creative Enzymes®

マウス由来のホスホジエステラーゼ7A活性、組換え品

Cat. No. NATE-0529

Lot. No. (See product label)

はじめに

明	マウス PDE7A (GenBank アクセッション番号 NM_001122759) アミノ酸 147-482 (末端) に N-末端 GST タグを付加し、分子量 65 kDa、バキュロウイルス感染 Sf9 細胞発現系で発現。
用途	酵素動力学の研究、阻害剤のスクリーニング、選性プロファイリングに役立ちます。
別名	PDE7A; ホスホジエステラーゼ 7A; cAMP特異的 3,5-環状ホスホジエステラーゼ 7A

製品情報

種	マウス
由来	バキュロウイルスに感染したSf9細胞
形態	水溶液
分子量	mol wt 65 kDa
純度	> 22% (SDS-PAGE)
代謝路	Gタンパク質シグナル伝達路、特定の生物系; Gα(s)シグナル伝達イベント、特定の生物系; GPCR下流シグナル伝達、特定の生物系; モルヒネ依存症、特定の生物系; モルヒネ依存症、保存された生物系; プリン代謝、特定の生物系; プリン代謝、保存された生物系
機能	3,5-シクロ AMP ホスホジエステラーゼ活性; 3,5-シクロヌクレオチドホスホジエステラーゼ活性; 触媒活性; シクロヌクレオチドホスホジエステラーゼ活性; 加水分解酵素活性; 金属イオン結合; ホスホリックジエステル加水分解酵素活性
単位定義	1ユニットは、37°Cで1pmoleの3?, 5?-cAMPを5? AMPに換する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	−70°C